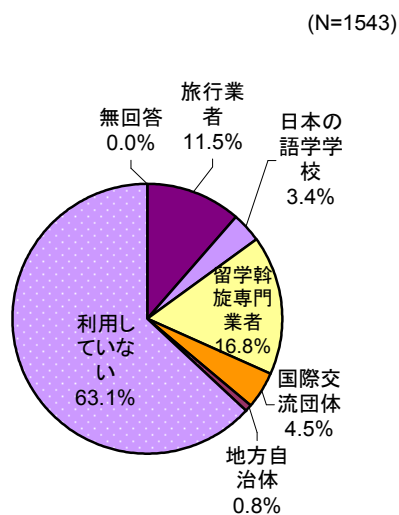


Ⅲ-10-1.留学斡旋団体の利用状況

●留学斡旋団体の利用率は4割弱

留学斡旋団体の利用状況を尋ねたところ、「留学斡旋専門業者」が16.8%、「旅行者」が11.5%、「国際交流団体」が4.5%、「日本の語学学校」が3.4%、「地方自治体」が0.8%であった。したがって、留学斡旋団体を利用した人は36.9%、利用していない人は63.1%となる。留学斡旋団体を利用しているのは、留学期間が3ヶ月未満の短期留学生で58.4%と非常に高く、特に、旅行者を利用している人が多い。また、民間奨学生と国費留学生では比較的「国際交流団体」の利用者が多い。斡旋団体の利用率が低いのは大学院学位取得者。

Q51.留学に際して、以下のような団体等に手続きを依頼しましたか。



		旅行者	日本の語学学校	留学斡旋専門業者	国際交流団体	地方自治体	利用していない	無回答
全体 (N=1543)		11.5	3.4	16.8	4.5	0.8	63.1	0.0
留学形態	私費留学(自費) (n=897)	11.9	4.3	26.0	2.7	0.4	54.6	0.0
	私費留学(民間奨学金) (n=43)	9.3	2.3	9.3	16.3	4.7	58.1	0.0
	国費留学 (n=76)	5.3	2.6	3.9	14.5	2.6	71.1	0.0
	交換留学 (n=438)	10.0	1.6	3.2	5.7	0.7	78.8	0.0
取得学位	学部学位(準学士・学士) (n=119)	7.6	6.7	24.4	1.7	0.0	59.7	0.0
	大学院学位(修士・博士) (n=111)	6.3	5.4	7.2	2.7	0.9	77.5	0.0
	その他の学校・コースの修了 (n=823)	10.3	3.2	17.7	5.3	0.7	62.7	0.0
	特に取得していない (n=469)	16.2	2.6	15.1	4.1	0.9	61.2	0.0
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=286)	23.4	3.5	24.5	4.2	2.8	41.6	0.0
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=137)	12.4	5.1	18.2	0.0	0.0	64.2	0.0
	6ヶ月～1年未満 (n=399)	10.3	2.5	11.3	3.5	0.5	71.9	0.0
	1年～2年未満 (n=448)	6.7	2.0	16.1	7.4	0.2	67.6	0.0
	2年～4年未満 (n=168)	8.9	3.0	16.7	4.2	0.6	66.7	0.0
	4年以上 (n=96)	6.3	9.4	18.8	3.1	0.0	62.5	0.0
区分査	一般留学生 (n=918)	11.3	4.5	24.5	3.8	0.9	55.0	0.0
	紹介留学生 (n=625)	11.7	1.8	5.4	5.4	0.6	75.0	0.0
性別	男性 (n=435)	14.3	3.2	13.3	4.4	0.7	64.1	0.0
	女性 (n=1108)	10.4	3.4	18.1	4.5	0.8	62.7	0.0
年齢	20代 (n=930)	11.9	3.3	14.7	5.1	1.1	63.9	0.0
	30代 (n=520)	11.0	3.1	21.0	3.7	0.2	61.2	0.0
	40代 (n=93)	9.7	5.4	14.0	3.2	1.1	66.7	0.0

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

下線 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

Ⅲ-10-2.留学斡旋団体を利用しなかった理由

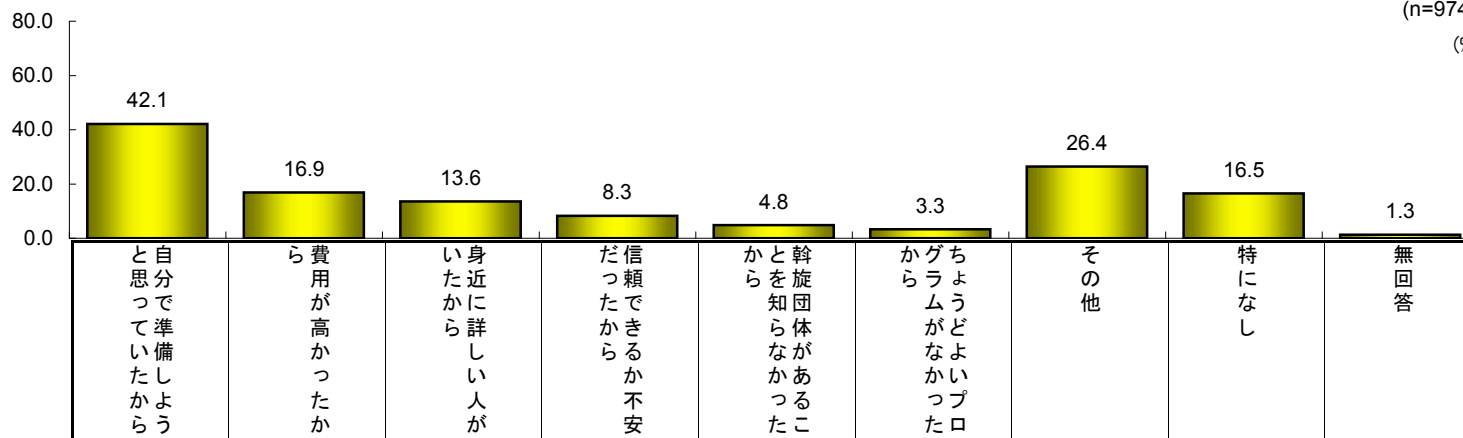
●留学斡旋団体を利用していない理由は「自分で準備しようと思っていたから」

留学斡旋団体を利用していないと回答した人にその理由を尋ねたところ、「自分で準備しようと思っていたから」が最も多く42.1%、次いで、「費用が高かったから」(16.9%)、「身近に詳しい人がいたから」(13.6%)の順となっている。「自分で準備しようと思っていたから」は学部・大学院学位取得者や民間奨学生や自費留学生に多く、「費用が高かったから」は学部学位取得者に多い。「その他」の回答については、具体的には「交換留学だったから」「学校のプログラムだったから」といった回答が多かった。

Q51SQ1.[Q51で「利用していない」と回答した方に]留学斡旋団体を使わなかった理由は何ですか。

(n=974)

(%)



		と自分で準備しようと思ったから	ら費用が高かったから	い身近に詳しい人が	だ信じたか不安	かと斡旋団体があつた	かグチを言わなかつた	その他	特になし	無回答
全体 (n=974)		42.1	16.9	13.6	8.3	4.8	3.3	26.4	16.5	1.3
留学形態	私費留学(自費) (n=490)	52.7	23.7	16.5	10.2	4.3	3.9	<u>14.3</u>	13.5	0.6
	私費留学(民間奨学金) (n=25)	60.0	20.0	16.0	8.0	8.0	8.0	<u>4.0</u>	16.0	0.0
	国費留学 (n=54)	51.9	<u>5.6</u>	22.2	5.6	5.6	0.0	27.8	16.7	0.0
	交換留学 (n=345)	<u>24.1</u>	11.3	7.8	7.0	5.2	3.2	44.6	20.9	2.6
取得資格	学部学位(準学士・学士) (n=71)	70.4	31.0	14.1	16.9	8.5	2.8	<u>11.3</u>	<u>4.2</u>	1.4
	大学院学位(修士・博士) (n=86)	69.8	18.6	7.0	11.6	7.0	2.3	<u>5.8</u>	8.1	0.0
	その他の学校・コースの修了 (n=516)	39.1	19.4	12.4	7.9	4.3	4.3	30.4	14.1	1.7
	特に取得していない (n=287)	34.5	13.2	17.4	6.6	5.2	1.4	26.1	24.0	1.0
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=119)	<u>21.8</u>	11.8	14.3	2.5	1.7	1.7	31.9	28.6	0.0
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=88)	35.2	21.6	20.5	10.2	3.4	5.7	20.5	14.8	1.1
	6ヶ月～1年未満 (n=287)	<u>28.2</u>	14.3	8.7	7.0	5.2	3.1	38.3	18.1	2.1
	1年～2年未満 (n=303)	52.8	16.8	15.2	7.9	4.6	4.0	24.4	14.5	1.7
	2年～4年未満 (n=112)	63.4	19.6	18.8	13.4	7.1	3.6	<u>9.8</u>	<u>6.3</u>	0.9
	4年以上 (n=60)	66.7	30.0	8.3	16.7	8.3	0.0	<u>8.3</u>	13.3	0.0
満足度	満足 (n=867)	42.4	15.7	13.5	8.3	4.7	3.3	28.3	16.0	1.5
	不満 (n=47)	40.4	29.8	8.5	14.9	10.6	6.4	<u>10.6</u>	23.4	0.0

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

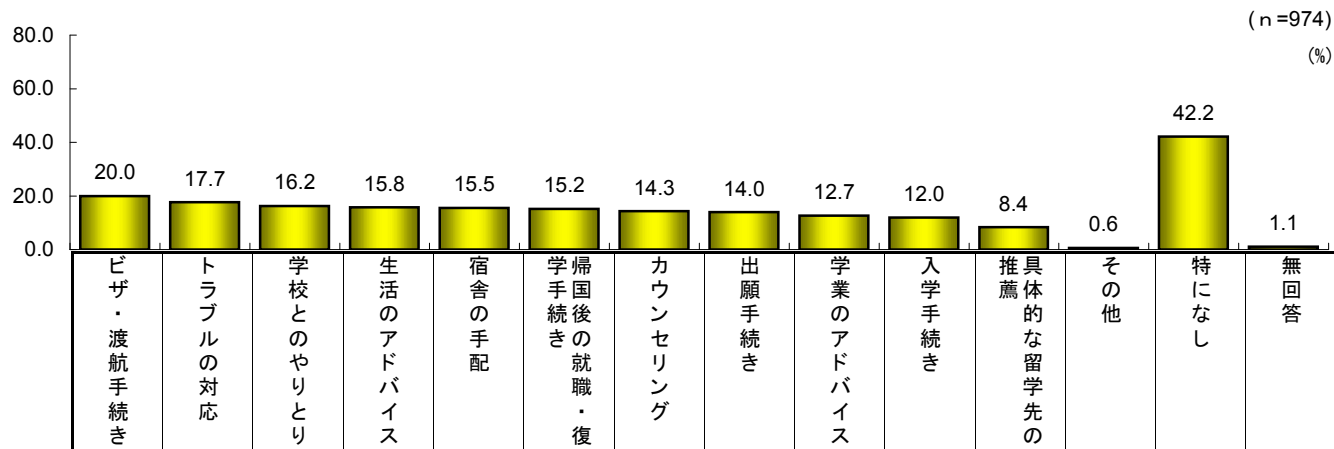
下線 : 全体値を10ポイント以下下回るスコア

Ⅲ-10-3.留学斡旋団体に依頼したかったサービス

●留学斡旋団体に最も頼みたかったことは「ビザ・渡航手続き」

留学斡旋団体を利用しなかった人に、利用していたら頼みたかったことを尋ねたところ、「ビザ・渡航手続き」が最も多く20.0%、次いで「トラブルの対応」17.7%、「学校とのやりとり」16.2%の順であった。ちなみに「特になし」は42.2%。学部学位取得者では「帰国後の就職・復学手続き」という回答が多く、留学期間が3ヶ月～6ヶ月未満の場合は「宿舎の手配」と「トラブル対応」という回答が多かった。

Q51SQ2.[Q51で「利用していない」と回答した方に]留学斡旋団体を利用していたとしたら、頼みたかったことは何ですか。



		全体 (n=974)	20.0	17.7	16.2	15.8	15.5	15.2	14.3	14.0	12.7	12.0	8.4	0.6	42.2	1.1
			ビザ・渡航手続き	トラブルの対応	学校とのやりとり	生活のアドバイス	宿舎の手配	学帰国後の就職・復学手続き	カウンセリング	出願手続き	学業のアドバイス	入学手続き	推薦具体的な留学先の	その他	特になし	無回答
留学形態	全体 (n=974)	20.0	17.7	16.2	15.8	15.5	15.2	14.3	14.0	12.7	12.0	8.4	0.6	42.2	1.1	
	私費留学(自費) (n=490)	19.0	19.4	19.4	13.7	15.9	16.1	17.1	13.7	11.0	12.9	7.6	0.6	40.6	1.4	
	私費留学(民間奨学金) (n=25)	12.0	16.0	8.0	20.0	<u>4.0</u>	<u>4.0</u>	<u>4.0</u>	<u>4.0</u>	4.0	<u>0.0</u>	4.0	0.0	56.0	0.0	
	国費留学 (n=54)	29.6	14.8	13.0	18.5	14.8	13.0	11.1	14.8	20.4	13.0	5.6	0.0	44.4	1.9	
取得資格・資格	交換留学 (n=345)	22.0	16.8	13.9	18.3	16.2	16.8	11.3	16.5	15.7	12.5	10.7	0.6	40.0	0.9	
	学部学位(準学士・学士) (n=71)	19.7	18.3	11.3	15.5	9.9	26.8	23.9	9.9	16.9	8.5	5.6	0.0	40.8	0.0	
	大学院学位(修士・博士) (n=86)	<u>9.3</u>	<u>5.8</u>	9.3	7.0	5.8	10.5	12.8	4.7	5.8	3.5	3.5	1.2	57.0	4.7	
	その他の学校・コースの修了 (n=516)	20.2	19.6	16.7	15.3	15.7	15.5	14.7	14.0	12.8	13.6	9.3	0.8	41.1	1.0	
実際の留学期間	特に取得していない (n=287)	23.7	18.5	18.1	18.8	18.8	13.9	12.5	17.8	13.9	12.2	8.4	0.0	40.1	0.7	
	3ヶ月未満 (n=119)	13.4	21.8	23.5	23.5	16.8	6.7	17.6	15.1	14.3	15.1	10.1	0.0	43.7	2.5	
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=88)	22.7	28.4	26.1	17.0	29.5	17.0	18.2	22.7	17.0	18.2	14.8	0.0	31.8	0.0	
	6ヶ月～1年未満 (n=287)	22.3	18.1	15.7	18.1	17.8	18.1	15.3	18.1	13.9	13.9	9.1	1.7	39.0	0.3	
	1年～2年未満 (n=303)	21.5	15.8	16.2	13.2	12.9	13.9	11.6	11.6	12.5	10.9	7.9	0.0	42.6	1.3	
	2年～4年未満 (n=112)	14.3	17.0	9.8	12.5	8.9	18.8	13.4	8.0	10.7	6.3	6.3	0.9	50.0	0.0	
満足度	4年以上 (n=60)	21.7	<u>3.3</u>	<u>3.3</u>	6.7	8.3	16.7	10.0	<u>3.3</u>	3.3	5.0	0.0	0.0	51.7	5.0	
	満足 (n=867)	19.8	18.0	16.0	15.6	15.1	14.6	13.1	14.3	12.5	12.0	8.5	0.7	43.8	1.0	
	不満 (n=47)	29.8	21.3	23.4	14.9	23.4	29.8	23.4	14.9	25.5	14.9	10.6	0.0	38.3	0.0	

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

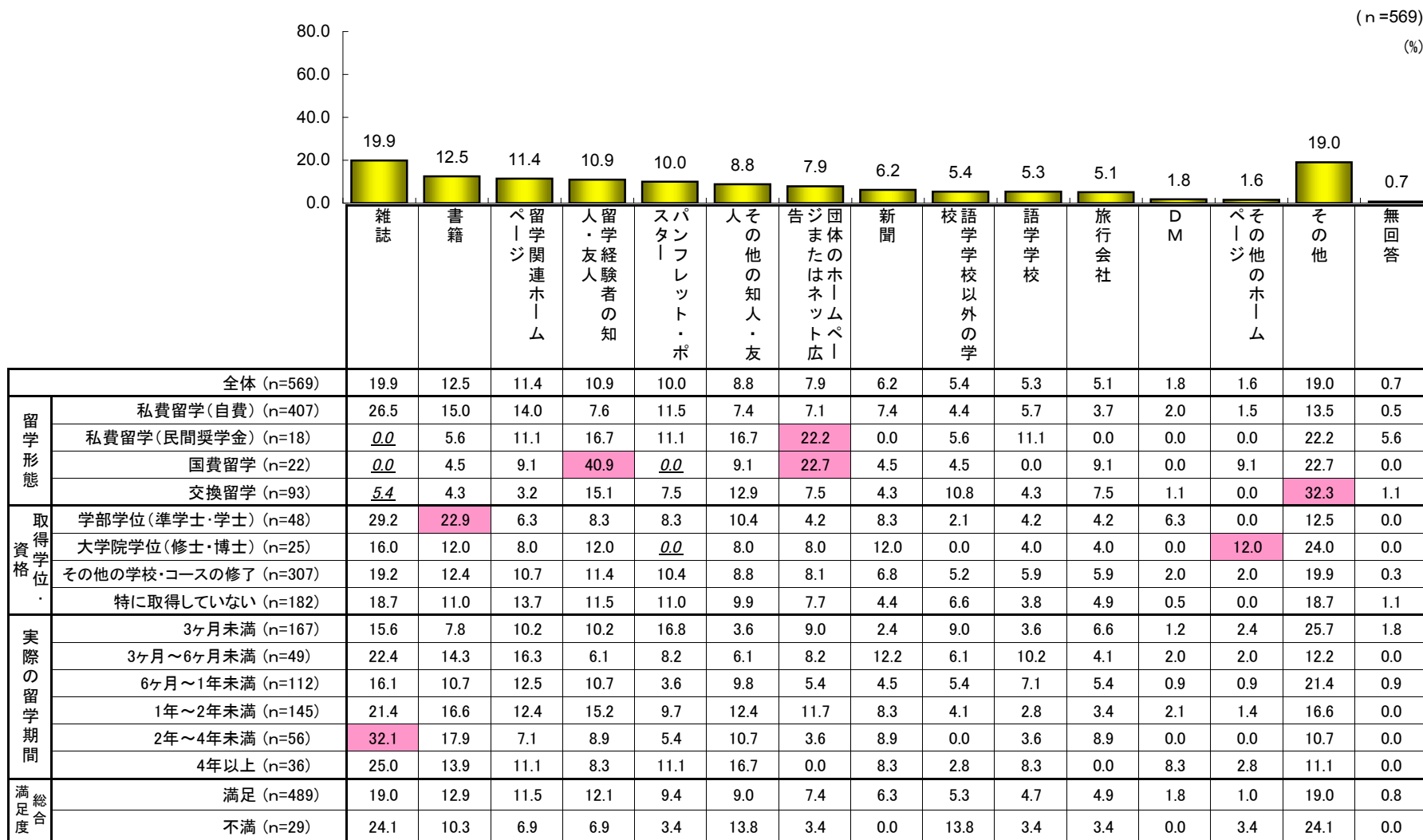
 : 全体値を10ポイント以下回るスコア

Ⅲ-10-4. 留学斡旋団体の認知経路

● 留学斡旋団体の認知経路は「雑誌」と「書籍」と「インターネット」

留学斡旋団体を利用した人に、その団体をどこで知ったか尋ねたところ、「雑誌」が最も多く19.9%、次いで「書籍」12.5%、「留学関連のホームページ」11.4%の順であった。留学期間が2年～4年未満の場合に「雑誌」の回答が多く、学部学位取得者では「書籍」の回答が多い。国費留学生では「留学経験者の知人・友人」、民間奨学生と国費留学生では「団体のホームページまたはネット広告」の回答が多い。「その他」としては、具体的には「学校の紹介」「会社の紹介」といった回答が多かった。

Q52. [Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に] 利用した団体をどこで知りましたか。



* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

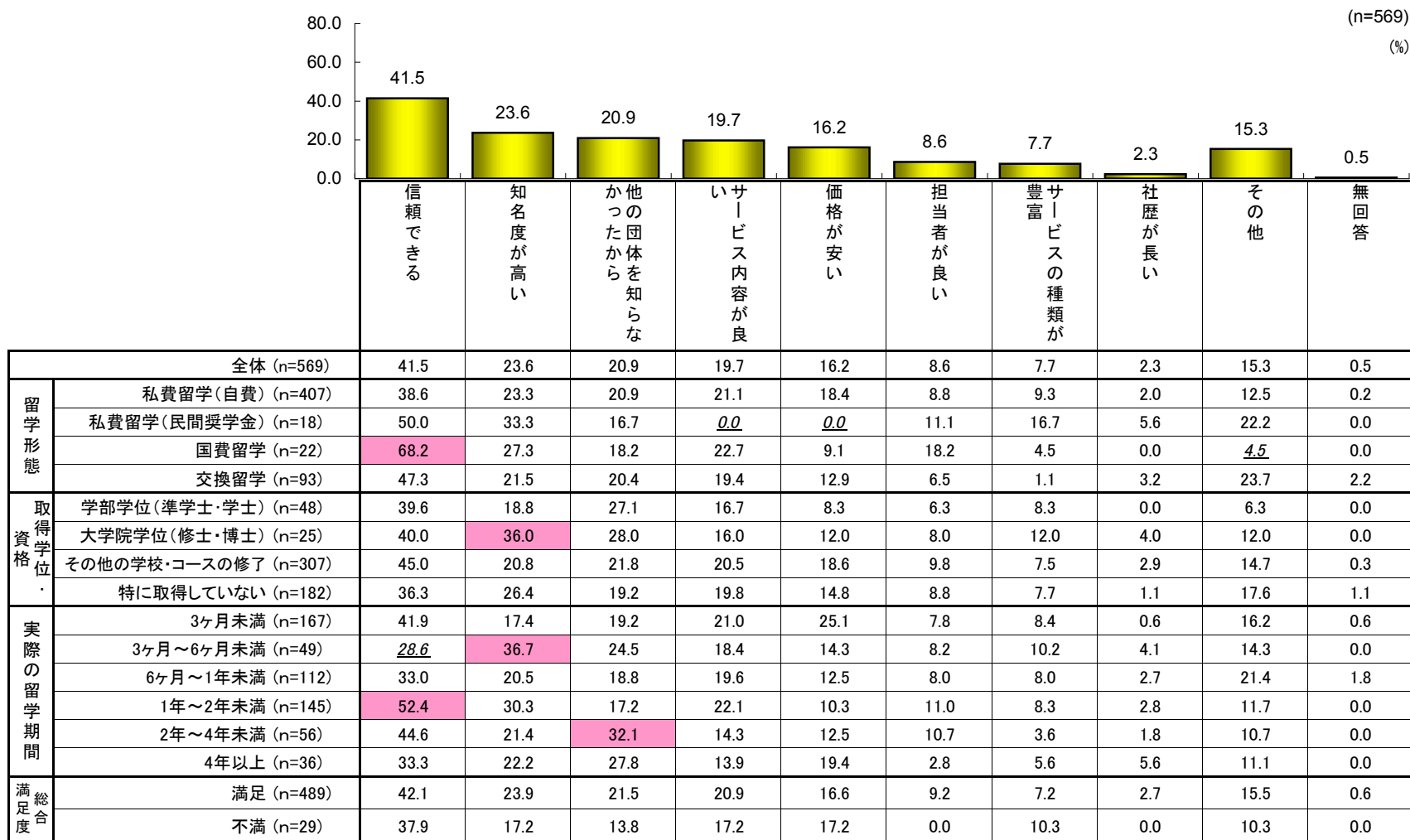
下線 : 全体値を10ポイント以下回るスコア

Ⅲ-10-5.留学斡旋団体の選択理由

●留学斡旋団体を選んだ理由としては、4割が「信頼できる」

留学斡旋団体を選んだ理由としては、「信頼できる」が最も多く41.5%、次いで「知名度が高い」(23.6%)、「他の団体を知らなかったから」(20.9%)の順となっている。留学期間が1年～2年未満の場合や国費留学生に「信頼できる」という回答が多く、留学期間が3ヶ月～6ヶ月未満の場合や大学院学位取得者に「知名度が高い」という回答が多い。「その他」としては、具体的には「大学の指定」「生協の紹介」などが挙げられた。

Q53.[Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に]その団体を選んだ理由は何ですか。



* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

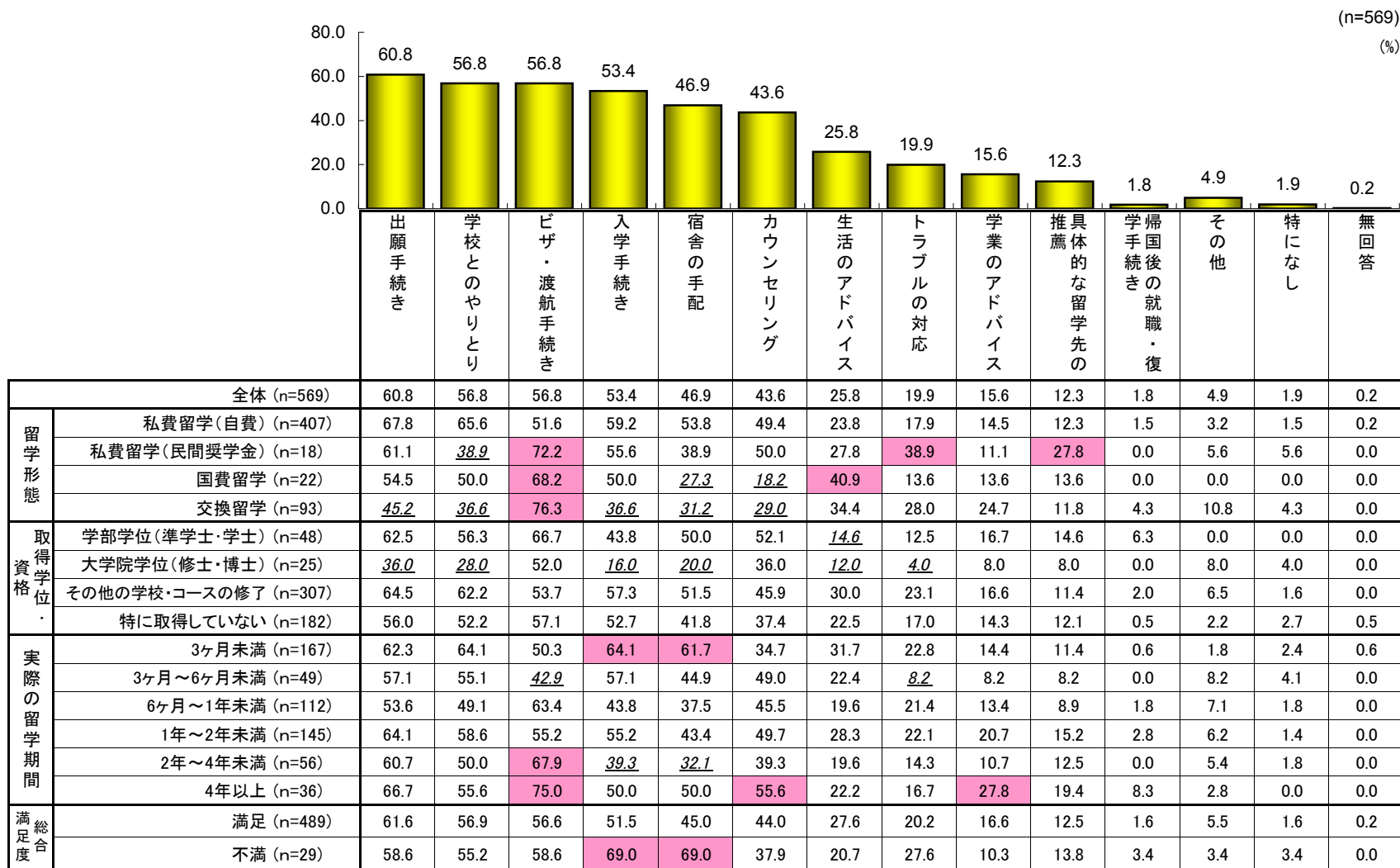
下線 : 全体値を10ポイント以下下回るスコア

Ⅲ-10-6. 留学斡旋団体から提供されたサービス

● 留学斡旋団体から提供されたサービスは、6割が「出願手続き」

留学斡旋団体からどのようなサービスを提供されたかを尋ねたところ、「出願手続き」が最も多く60.8%、次いで「学校とのやりとり」(56.8%)、「ビザ・渡航手続き」(56.8%)、「入学手続き」(53.4%)の順となっており、手続き関連のサービスが上位を占めた。交換留学生では「ビザ・渡航手続き」という回答が多く、国費留学生では「ビザ・渡航手続き」と「生活のアドバイス」が、また、民間奨学生では「ビザ・渡航手続き」と「トラブルの対応」と「具体的な留学先の推薦」という回答が多かった。留学期間が3ヶ月未満の短期留学者の場合は「入学手続き」や「宿舎の手配」という回答が多い。

Q54. [Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に] その団体にはどのようなサービスを受けましたか。



* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

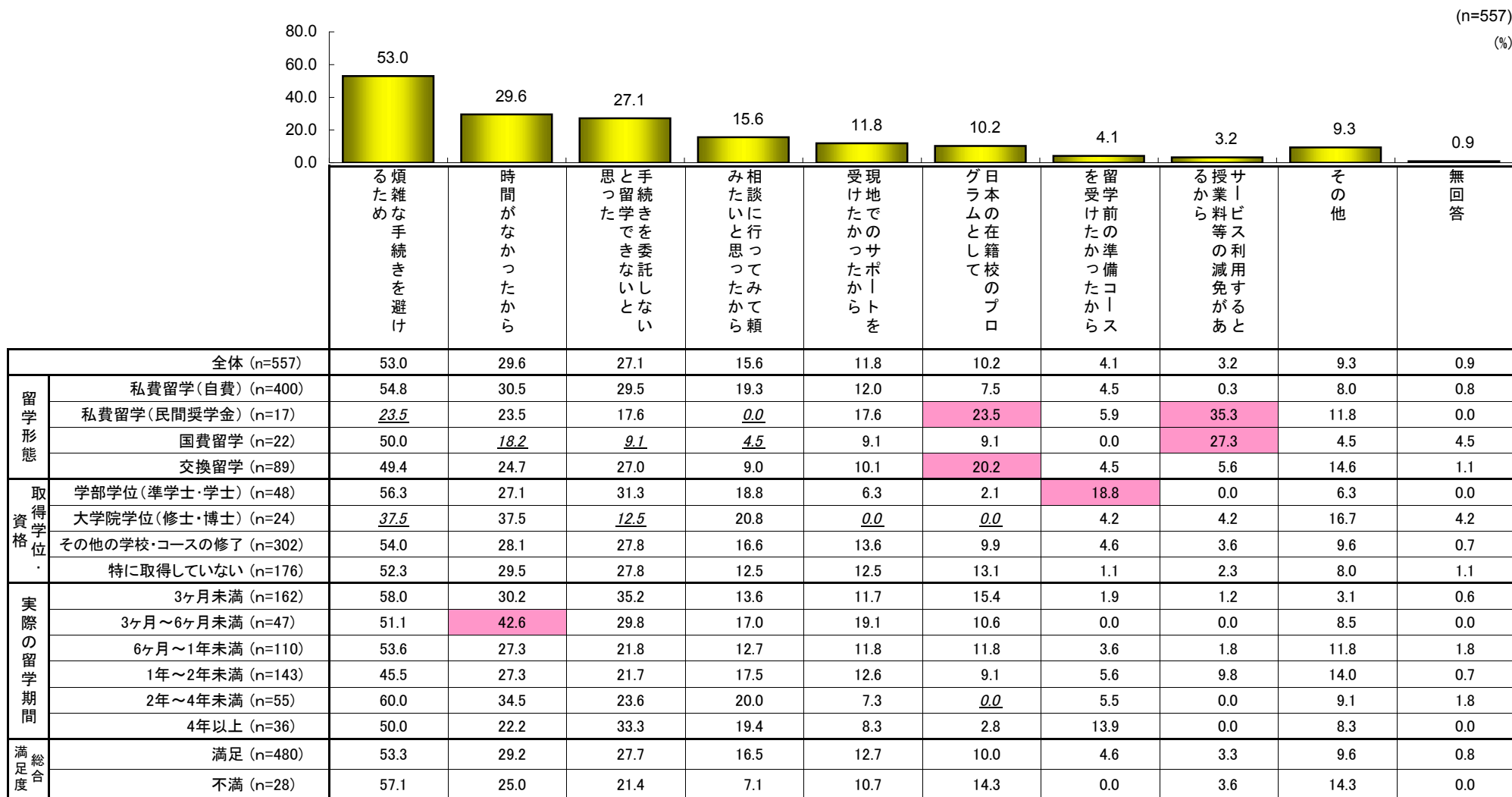
下線 : 全体値を10ポイント以下回るスコア

Ⅲ-10-7.サービスを利用した理由

●留学斡旋団体のサービスを利用した理由は、5割が「煩雑な手続きを避けるため」

留学斡旋団体のサービスを利用した理由を尋ねたところ、「煩雑な手続きを避けるため」が最も多く53.0%であった。次いで「時間がなかったから」(29.6%)、「手続きを委託しないと留学できないと思うから」(27.1%)と続く。交換留学生では「日本の在籍校のプログラムとして」という回答が多く、民間奨学生では、「日本の在籍校のプログラムとして」と「サービスを利用すると授業料等の減免があるから」という回答が多かった。留学期間が6ヶ月未満の短期留学者の場合は、「時間がなかったから」という回答が多かった。

Q55.[Q54で「カウンセリング」～「その他」と回答した方に]そのサービスを利用した理由のうち、最もあてはまるものを3つまで選んでください。



* 23.5 : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

下 線 : 全体値を10ポイント以下下回るスコア

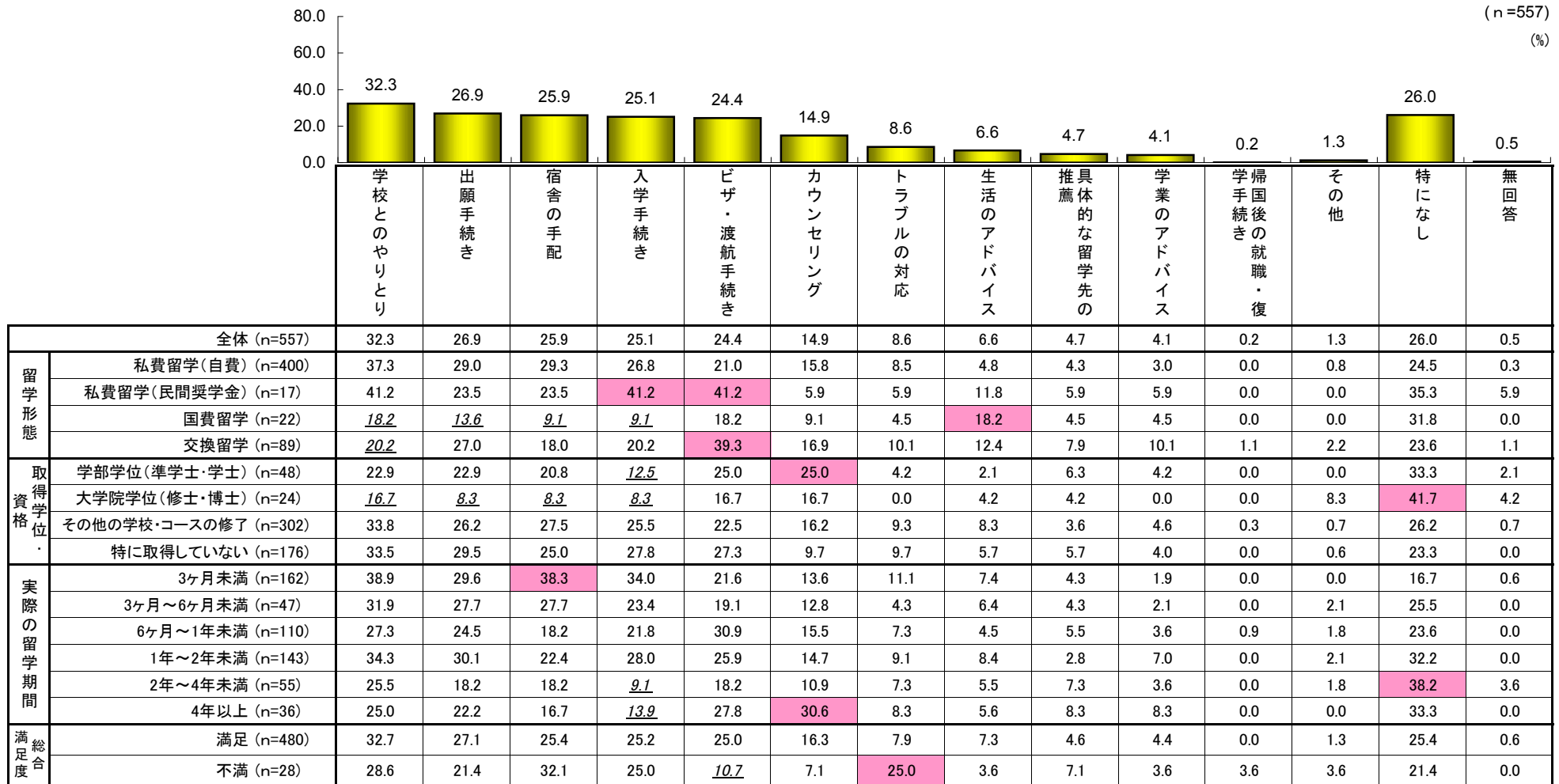
Ⅲ-10-8.自力ではできないサービス

●最も自力では難しいサービスは「学校とのやりとり」

留学斡旋団体のサービスのうち、自力ではできなかったと思われるものはどれか尋ねたところ、「学校とのやりとり」が最も多く32.3%。次いで「出願手続き」(26.9%)、「宿舍の手配」(25.9%)、「入学手続き」(25.1%)、「ビザ・渡航手続き」(24.4%)の順となった。「特になし」も多く26.0%。

民間奨学生では「入学手続き」や「ビザ・渡航手続き」、交換留学生では「ビザ・渡航手続き」、国費留学生では「生活のアドバイス」、学部学位取得者では「カウンセリング」、留学期間が3ヶ月未満の場合は「宿舍の手配」といった回答が多く、大学院学位取得者では「特になし」の比率が高い。

Q54SQ1.[Q54で「カウンセリング」～「その他」と回答した方に]そのサービスのうち、自力ではできなかったと思われるものは何ですか。



* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

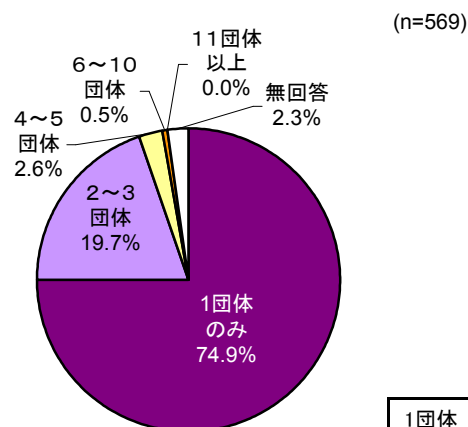
Ⅲ-10-9.利用を検討した留学斡旋団体数

●利用を検討した留学斡旋団体の数は7割以上が「1団体のみ」

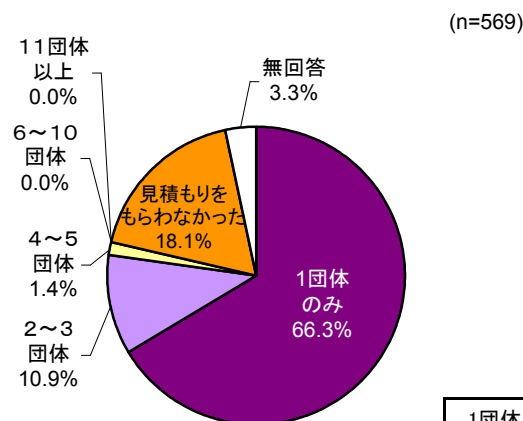
利用を検討した留学斡旋団体の数を尋ねたところ、「1団体のみ」が74.9%と最も高く、「2～3団体」は19.7%であった。学部学位取得者や民間奨学生では「1団体のみ」の比率が高い。また、見積もりをもらった留学斡旋団体の数を尋ねたところ、「1団体のみ」が66.3%、「2～3団体」が10.9%、「見積もりをもらわなかった」が18.1%であった。

Q56.[Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に]利用を検討した留学斡旋団体数、見積もりをもらった団体数

<A. 利用を検討した留学斡旋団体数>



<B. 見積もりをもらった留学斡旋団体数>



		1団体のみ	2～3団体	4～5団体	6～10団体	11団体以上	無回答
全体 (n=569)		74.9	19.7	2.6	0.5	0.0	2.3
留学形態	私費留学(自費) (n=407)	71.5	24.1	2.9	0.5	0.0	1.0
	私費留学(民間奨学金) (n=18)	<u>88.9</u>	<u>0.0</u>	5.6	5.6	0.0	0.0
	国費留学 (n=22)	77.3	<u>9.1</u>	9.1	0.0	0.0	4.5
	交換留学 (n=93)	81.7	11.8	0.0	0.0	0.0	6.5
取得学位・資格	学部学位(準学士・学士) (n=48)	<u>87.5</u>	<u>8.3</u>	2.1	2.1	0.0	0.0
	大学院学位(修士・博士) (n=25)	68.0	16.0	12.0	0.0	0.0	4.0
	その他の学校・コースの修了 (n=307)	73.3	23.5	1.6	0.3	0.0	1.3
	特に取得していない (n=182)	78.0	13.7	3.3	0.5	0.0	4.4
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=167)	78.4	16.8	3.6	0.6	0.0	0.6
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=49)	71.4	24.5	2.0	2.0	0.0	0.0
	6ヶ月～1年未満 (n=112)	73.2	21.4	0.9	0.0	0.0	4.5
	1年～2年未満 (n=145)	71.7	23.4	2.1	0.7	0.0	2.1
	2年～4年未満 (n=56)	82.1	10.7	3.6	0.0	0.0	3.6
	4年以上 (n=36)	72.2	22.2	5.6	0.0	0.0	0.0
満足度	満足 (n=489)	75.5	19.4	2.2	0.4	0.0	2.5
	不満 (n=29)	72.4	24.1	3.4	0.0	0.0	0.0

		1団体のみ	2～3団体	4～5団体	6～10団体	11団体以上	見積もりをもらわなかった	無回答
全体 (n=569)		66.3	10.9	1.4	0.0	0.0	18.1	3.3
留学形態	私費留学(自費) (n=407)	70.8	13.3	2.0	0.0	0.0	12.0	2.0
	私費留学(民間奨学金) (n=18)	<u>55.6</u>	5.6	0.0	0.0	0.0	27.8	11.1
	国費留学 (n=22)	<u>50.0</u>	4.5	0.0	0.0	0.0	40.9	4.5
	交換留学 (n=93)	60.2	5.4	0.0	0.0	0.0	28.0	6.5
取得学位・資格	学部学位(準学士・学士) (n=48)	72.9	6.3	2.1	0.0	0.0	18.8	0.0
	大学院学位(修士・博士) (n=25)	<u>40.0</u>	12.0	0.0	0.0	0.0	40.0	8.0
	その他の学校・コースの修了 (n=307)	68.7	11.7	1.3	0.0	0.0	16.6	1.6
	特に取得していない (n=182)	65.9	8.2	1.6	0.0	0.0	17.6	6.6
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=167)	71.9	9.6	1.8	0.0	0.0	14.4	2.4
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=49)	67.3	18.4	2.0	0.0	0.0	12.2	0.0
	6ヶ月～1年未満 (n=112)	67.0	8.9	0.9	0.0	0.0	19.6	3.6
	1年～2年未満 (n=145)	62.8	12.4	0.7	0.0	0.0	19.3	4.8
	2年～4年未満 (n=56)	60.7	8.9	1.8	0.0	0.0	25.0	3.6
	4年以上 (n=36)	61.1	11.1	2.8	0.0	0.0	22.2	2.8
満足度	満足 (n=489)	65.8	10.6	1.4	0.0	0.0	18.4	3.7
	不満 (n=29)	69.0	17.2	0.0	0.0	0.0	13.8	0.0

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

 : 全体値を10ポイント以下下回るスコア

Ⅲ-10-10.留学斡旋団体に払った総費用

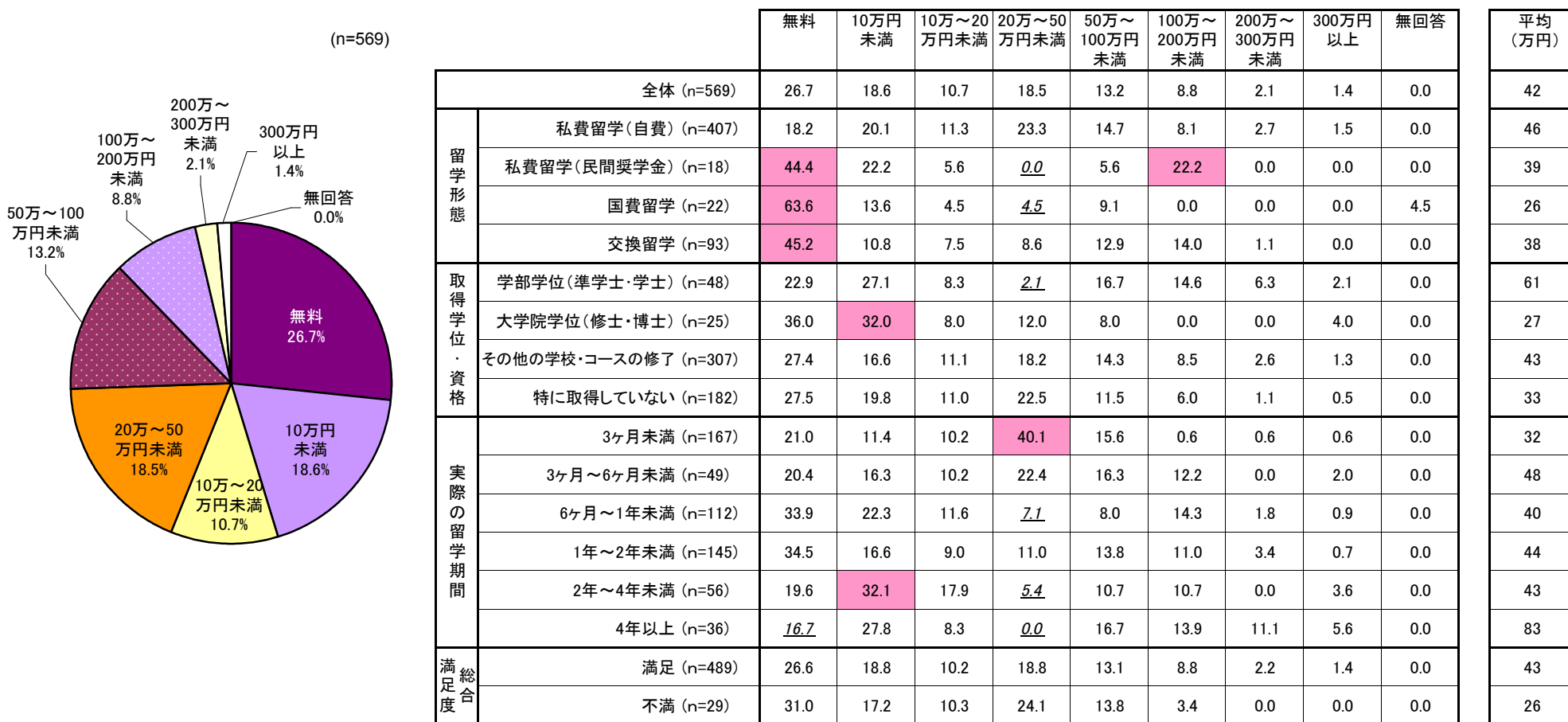
●留学斡旋団体に支払った総費用は、平均で42万円

利用した留学斡旋団体に支払った総費用(概算)を尋ねたところ、「無料」が最も多く26.7%、「10万円未満」が18.6%、「20万～50万円未満」が18.5%であった。平均は42万円。

国費留学生や交換留学生、民間奨学生では「無料」の回答が多い一方で、「100万～200万円未満」の回答も多い。

また、大学院学位取得者では「10万円未満」の回答が比較的多く、平均は27万円。留学期間が3ヶ月未満の場合は「20万～50万円未満」の回答が多く、平均は32万円。総合満足度が不満の人の平均は26万円と満足の人に比べて平均で17万円も低く、安価な業者または部分的なプログラムを利用した結果、不満足な結果に終わってしまった可能性が考えられる。

Q57.[Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に]利用した留学斡旋団体に払った総費用(概算)をご回答ください。※複数ある場合は合算



* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

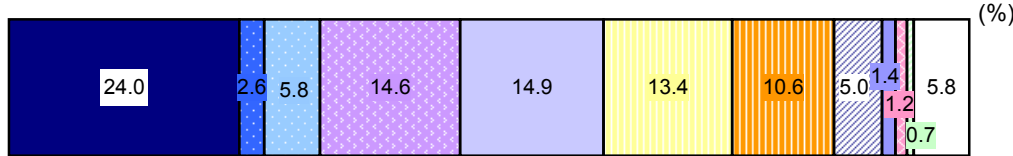
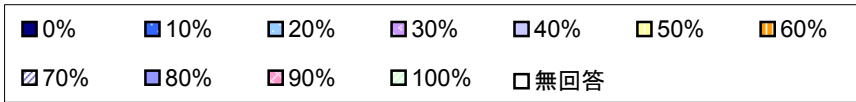
Ⅲ-10-11.費用割合

●学費の割合の平均は3割

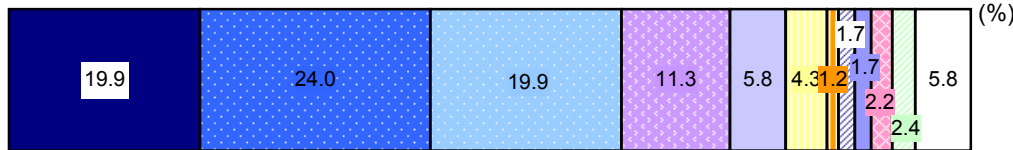
利用した留学斡旋団体に支払った費用(概算)の内訳を尋ねたところ、学費の割合の平均は33.2%、渡航費の割合の平均は23.1%、宿舍費の割合の平均は17.5%、その他費用の割合の平均は26.2%であった。

Q57.[Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に]利用した留学斡旋団体に払った総費用(概算)をご回答ください。※複数ある場合は合算

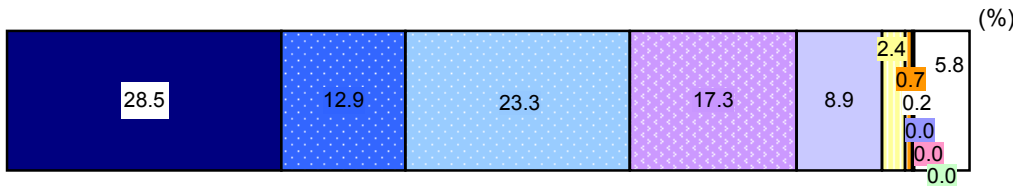
<A. 学費> (n=417)



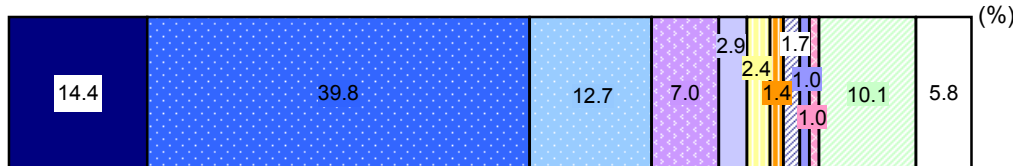
<B. 渡航費> (n=417)



<C. 宿舍費> (n=417)



<D. その他(手数料など)> (n=417)



		A. 学費 平均(%)	B. 渡航費 平均(%)	C. 宿舍費 平均(%)	D. その他 (手数料など) 平均(%)
全体 (n=417)		33.2	23.1	17.5	26.2
実際の 留学期間	3ヶ月未満 (n=132)	40.5	22.7	23.1	<u>13.6</u>
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=39)	40.0	25.6	17.7	16.7
	6ヶ月～1年未満 (n=74)	29.9	28.1	12.9	29.2
	1年～2年未満 (n=95)	27.9	21.0	16.9	34.2
	2年～4年未満 (n=45)	<u>22.4</u>	21.2	12.0	44.4
	4年以上 (n=30)	32.8	19.0	14.1	34.1
満足度 総合	満足 (n=359)	32.6	23.8	16.9	26.7
	不満 (n=20)	34.2	14.7	24.2	26.8

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア
下線 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

Ⅲ-10-12.見積と総費用の乖離

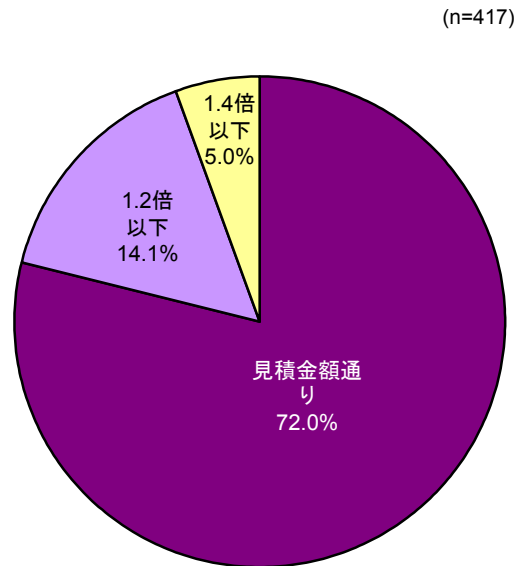
●留学斡旋団体の総費用は、7割が「見積金額どおり」

留学斡旋団体が有料だった場合に、総費用が見積金額の何倍になったか尋ねたところ、「見積金額どおり」が最も多く71.9%、「1.2倍以下」が14.1%、「1.4倍以下」5.0%、「1.5倍以下」5.0%、「1.5倍超」3.8%となった。

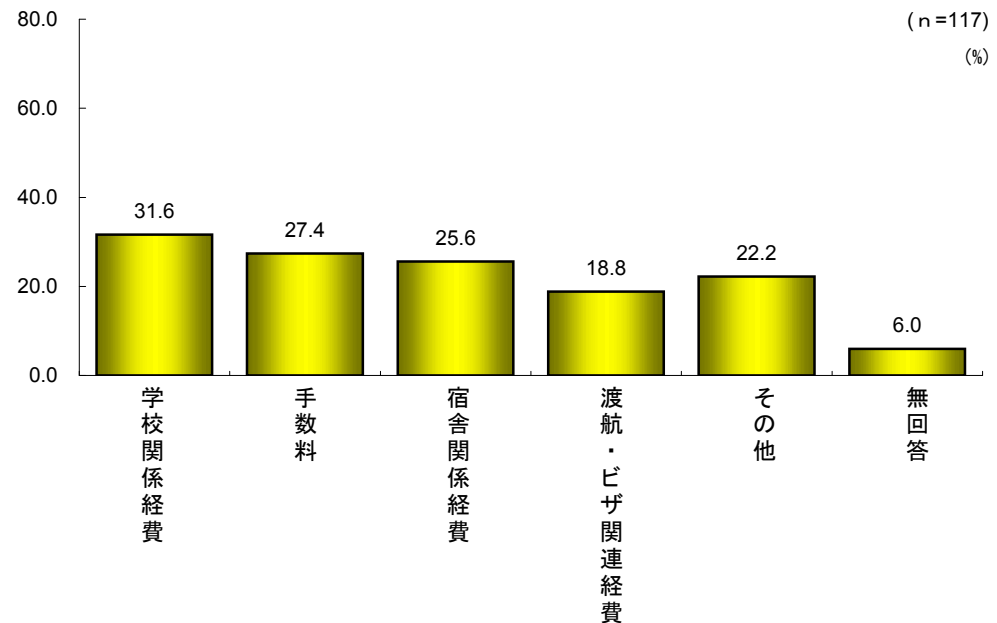
また、見積金額どおりでなかった場合、提示されていなかったが結果的に支払った費用を尋ねたところ、「学校関係経費」31.6%、「手数料」27.4%、「宿舍関係経費」25.6%、「渡航・ビザ関連経費」18.8%であった。

「その他」としては、具体的には「生活費」「保険代」「食費」などの回答が挙げられた。

Q57SQ2.[Q57で「10万円未満」～「300万円以上」と回答した方に]
総費用は見積金額の何倍になりましたか。



Q57SQ3.[Q57SQ2で「1.2倍以下」～「1.5倍超」と回答した方に]見積金額には
提示されていなかったが結果的に支払ったのは、どのような費用ですか。

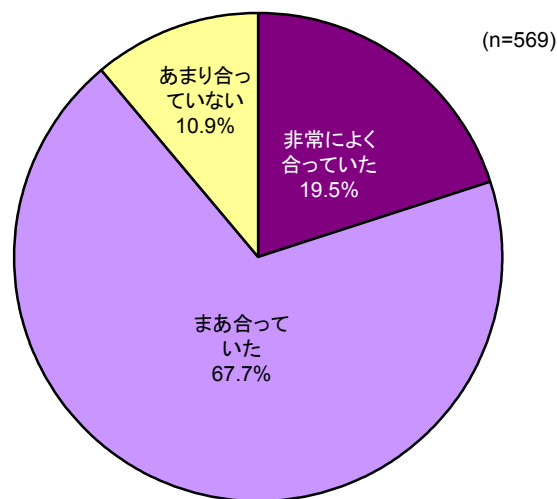


Ⅲ-10-13.事前説明と実際の状況の相違

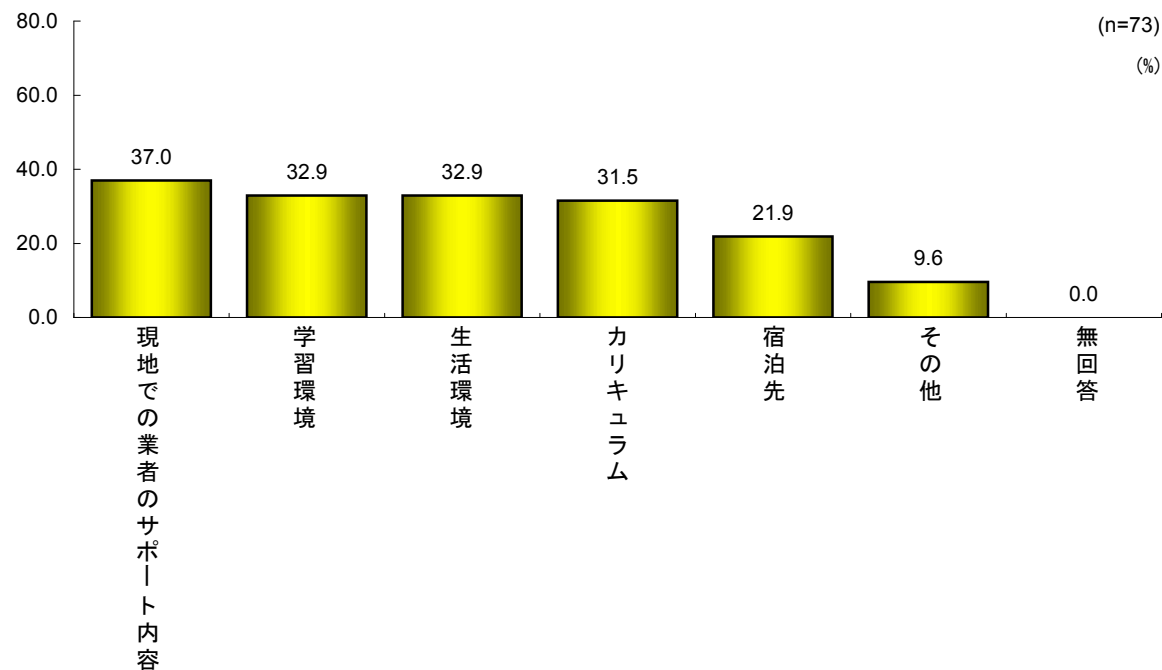
●留学斡旋団体の事前説明と実際の状況は、約9割が「合っていた」

留学斡旋団体から事前に受けた説明が実際の状況と合っていたか尋ねたところ、「非常に合っていた」19.5%、「まあ合っていた」67.7%で、合計すると87.2%が「合っていた」と評価している。また、「あまり合っていない」「全く合っていない」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「現地での業者のサポート内容」が最も多く37.0%、次いで「学習環境」(32.9%)、「生活環境」(32.9%)、「カリキュラム」(31.5%)の順となっている。

Q58.[Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に]
事前に受けた説明と実際の状況は合っていたと思いますか。



Q58SQ1.[Q58で「あまり合っていない」「全く合っていない」と回答した方に]
合っていないと思ったのは、どんなことですか。



Ⅲ-10-14. 留学斡旋団体の満足度

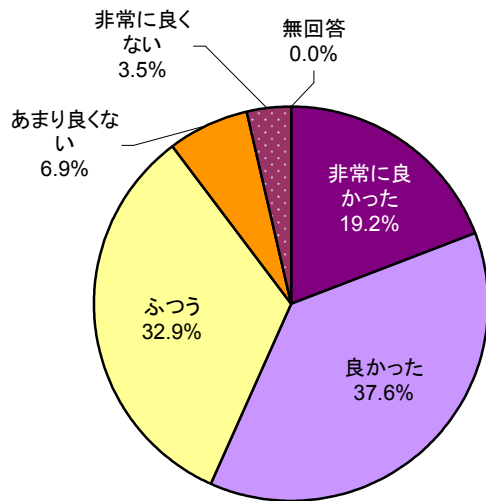
●利用した留学斡旋団体に、6割弱が「満足」

利用した留学斡旋団体の満足度について尋ねたところ、「非常によかった」が19.2%、「良かった」が37.6%で、合計すると56.8%が「良かった」と評価している。「あまり良くない」は6.9%で「全く良くない」は3.5%、合計すると10.4%が「良くなかった」と評価している。比較的満足度が高かったのは、民間奨学生、国費留学生、留学期間3ヶ月未満の人。反対に満足度が低かったのは、留学期間が3ヶ月～6ヶ月未満の人であった。

Q59.〔Q51で「旅行者」～「地方自治体」と回答した方に〕

利用した留学斡旋団体の満足度をお答えください。

(n=569)



		非常に良かった	良かった	ふつう	あまり良くない	非常に良くない	無回答	良かった計	良くなかった計
全体 (n=569)		19.2	37.6	32.9	6.9	3.5	0.0	56.8	10.4
留学形態	私費留学(自費) (n=407)	16.7	38.6	33.7	7.9	3.2	0.0	55.3	11.1
	私費留学(民間奨学金) (n=18)	38.9	33.3	11.1	5.6	11.1	0.0	72.2	16.7
	国費留学 (n=22)	36.4	31.8	31.8	0.0	0.0	0.0	68.2	0.0
	交換留学 (n=93)	21.5	35.5	34.4	4.3	4.3	0.0	57.0	8.6
取得学位	学部学位(準学士・学士) (n=48)	12.5	37.5	31.3	14.6	4.2	0.0	50.0	18.8
	大学院学位(修士・博士) (n=25)	20.0	40.0	36.0	0.0	4.0	0.0	60.0	4.0
	その他の学校・コースの修了 (n=307)	16.9	35.5	38.4	6.5	2.6	0.0	52.4	9.1
	特に取得していない (n=182)	23.6	41.8	24.2	6.0	4.4	0.0	65.4	10.4
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=167)	23.4	44.9	25.7	4.8	1.2	0.0	68.3	6.0
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=49)	14.3	28.6	40.8	4.1	12.2	0.0	42.9	16.3
	6ヶ月～1年未満 (n=112)	14.3	38.4	38.4	6.3	2.7	0.0	52.7	8.9
	1年～2年未満 (n=145)	19.3	34.5	34.5	8.3	3.4	0.0	53.8	11.7
	2年～4年未満 (n=56)	25.0	30.4	28.6	10.7	5.4	0.0	55.4	16.1
	4年以上 (n=36)	11.1	36.1	38.9	11.1	2.8	0.0	47.2	13.9
満足度 総合	満足 (n=489)	20.4	37.8	31.7	6.7	3.3	0.0	58.3	10.0
	不満 (n=29)	17.2	34.5	37.9	6.9	3.4	0.0	51.7	10.3

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

下線 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

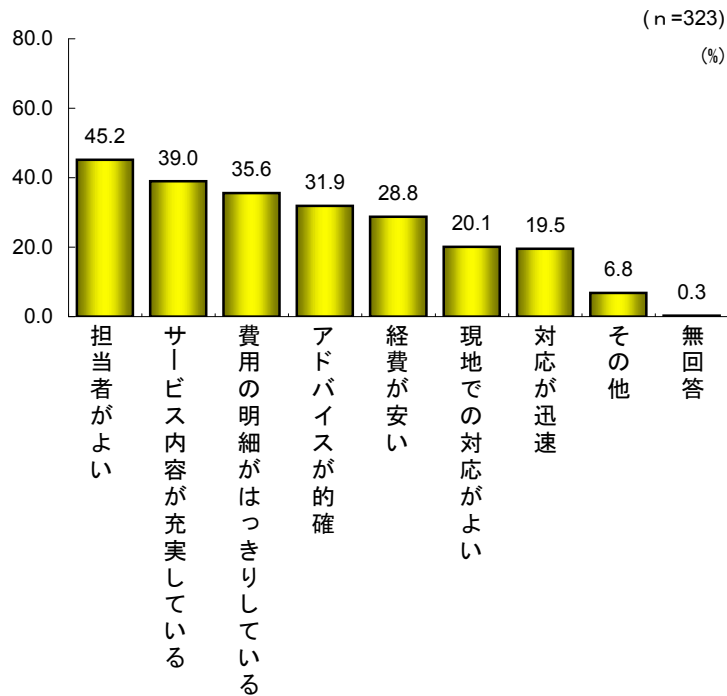
Ⅲ-10-15.留学斡旋団体の満足度の理由

●留学斡旋団体の満足の理由は「担当が良い」、不満の理由は「現地での対応」

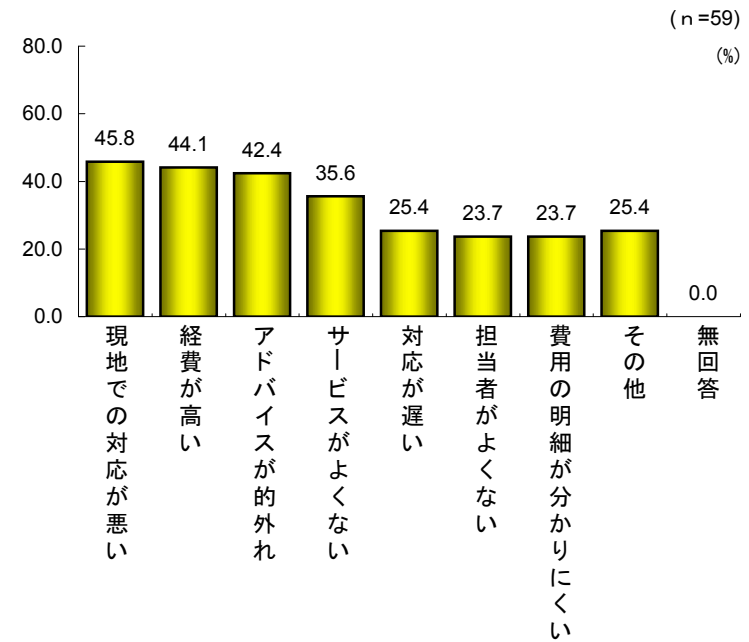
留学斡旋団体に満足している人にその理由を尋ねたところ、「担当が良い」が最も多く45.2%、次いで「サービス内容が充実している」が39.0%、「費用の明細がはっきりしている」が35.6%の順となっている。

反対に、満足していない人にその理由を尋ねたところ、「現地での対応が悪い」が最も多く45.8%、次いで「経費が高い」44.1%、「アドバイスの的外れ」が42.4%の順となっている。「その他」としては、具体的には「受け入れ態勢ができていなかった」「情報に深刻な間違いがある」「返金してもらえなかった」などが挙げられている。

Q59SQ1.[Q59で「非常に良かった」または「良かった」と回答した方に]
その理由についてお選びください。



Q59SQ2.[Q59で「あまり良くない」または「非常に良くない」と回答した方に]
その理由についてお選びください。

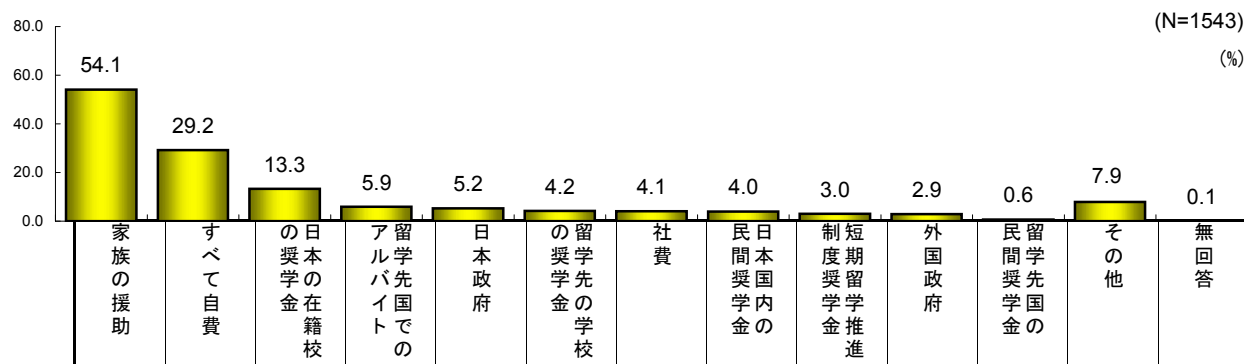


Ⅲ-11-1.資金調達方法

●資金調達は、5割が「家族の援助」

留学の資金調達をどのように行ったか尋ねたところ、「家族の援助」が最も多く54.1%、次いで「すべて自費」(29.2%)、「日本の在籍校の奨学金」(13.3%)の順となった。交換留学生では「家族の援助」と「日本の在籍校の奨学金」、国費留学生では「日本政府」と「外国政府」、民間奨学生では「日本国内の民間奨学金」、大学院学位取得者では「社費」、自費留学生では「すべて自費」という回答が多い。

Q60.留学資金調達はどのように行いましたか。



		全体 (N=1543)	家族の援助	すべて自費	日本の在籍校の奨学金	アルバイトでの留学先国での奨学金	日本政府	日本の留学先の学校	社費	民間奨学金	短期留学推進制度	外国政府	民間奨学金	その他	無回答
留学形態	私費留学(自費) (n=897)	54.2	46.2	25.5	6.9	1.2	1.4	1.4	1.4	1.2	0.4	0.4	0.2	5.4	0.0
	私費留学(民間奨学金) (n=43)	16.3	11.6	20.9	7.0	4.7	14.0	14.0	39.5	9.3	0.0	7.0	16.3	0.0	0.0
	国費留学 (n=76)	19.7	0.0	9.2	0.0	53.9	2.6	1.3	5.3	11.8	40.8	1.3	7.9	0.0	0.0
	交換留学 (n=438)	68.5	5.9	34.7	5.0	5.5	9.4	0.2	6.2	6.6	1.1	0.5	11.2	0.5	0.0
取得学位・資格	学部学位(準学士・学士) (n=119)	71.4	24.4	7.6	17.6	3.4	6.7	0.0	2.5	0.0	1.7	0.8	10.1	0.0	0.0
	大学院学位(修士・博士) (n=111)	39.6	28.8	5.4	15.3	3.6	6.3	18.0	7.2	0.0	9.9	4.5	9.0	0.0	0.0
	その他の学校・コースの修了 (n=823)	57.1	30.4	13.6	5.5	4.3	3.5	3.0	3.4	3.6	2.2	0.5	7.5	0.2	0.0
	特に取得していない (n=469)	49.3	29.0	14.3	4.3	7.2	3.8	3.8	4.7	3.2	2.8	0.4	7.5	0.0	0.0
実際の留学期間	3ヶ月未満 (n=286)	53.8	39.9	4.9	0.0	2.1	1.0	2.1	1.4	0.7	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
	3ヶ月～6ヶ月未満 (n=137)	43.8	45.3	6.6	1.5	3.6	1.5	5.8	1.5	1.5	2.2	0.7	5.1	0.0	0.0
	6ヶ月～1年未満 (n=399)	62.9	18.3	24.6	3.5	5.8	5.8	2.0	3.5	5.3	0.5	0.0	9.5	0.0	0.0
	1年～2年未満 (n=448)	50.0	25.9	14.5	6.0	8.0	4.9	6.0	6.0	4.5	5.6	0.4	8.3	0.4	0.0
	2年～4年未満 (n=168)	43.5	32.7	8.3	14.3	4.2	5.4	7.7	5.4	0.0	5.4	1.8	11.3	0.0	0.0
	4年以上 (n=96)	69.8	28.1	3.1	25.0	2.1	5.2	2.1	5.2	2.1	5.2	4.2	9.4	0.0	0.0
満足度 総合	満足 (n=1356)	54.6	28.4	14.5	6.0	5.4	4.4	3.9	3.9	3.2	2.8	0.7	8.3	0.1	0.0
	不満 (n=76)	5.3	7.9	5.3	3.9	6.6	0.0	3.9	53.9	5.3	30.3	10.5	3.9	0.0	0.0

* : 全体値を10ポイント以上上回るスコア

 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

Ⅲ-11-2.1ヶ月の支出

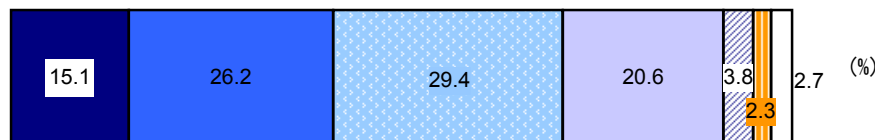
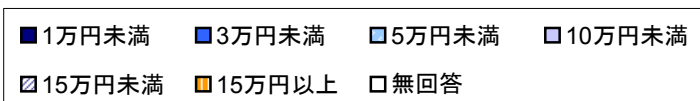
●1ヶ月の支出の平均は15.5万円

留学時の1ヶ月あたりの宿舎費、生活費、学費を尋ねたところ、1ヶ月の宿舎費(食費除く)は平均で4.4万円、1ヶ月の生活費(食費含む)は平均で4.3万円、1ヶ月の学費は平均で6.8万円。合計すると1ヶ月の支出の平均は15.5万円となる。

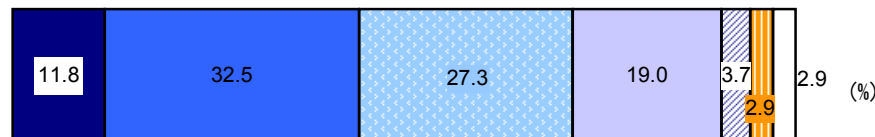
宿舎費は、英国で平均5.7万円と高く、アジアでは平均2.4万円と安い。また、学校の寮は平均3.9万円と安く、一人暮らしのアパートは平均6.8万円と非常に高い。生活費や学費についても、同様の傾向が見られる。

Q62.1ヵ月あたりの宿舎費、生活費、学費はそれぞれいくらでしたか。
留学当時の日本円に換算してお答えください。

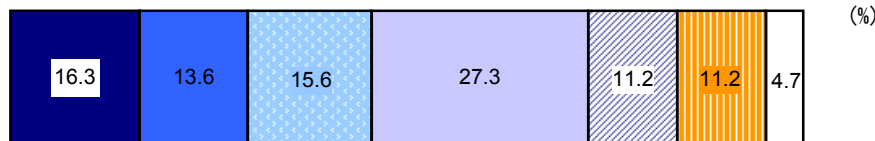
<A. 1ヵ月の宿舎費(食費除く)> (N=1543)



<B. 1ヵ月の生活費(食費含む)> (N=1543)



<C. 1ヵ月の学費> (N=1543)



		A. 1ヵ月の宿舎費 (食費除く) 平均金額(万円)	B. 1ヵ月の生活費 (食費含む) 平均金額(万円)	C. 1ヵ月の学費 平均金額(万円)
全体 (N=1543)		4.4	4.3	6.8
留学先国	北米 (n=758)	4.9	4.7	7.7
	英国 (n=260)	5.7	5.0	8.9
	欧州(除く英国) (n=189)	4.3	4.4	5.0
	アジア (n=206)	2.4	3.0	3.7
	オセアニア (n=193)	3.6	3.7	6.7
	その他 (n=25)	2.6	3.0	3.2
現地での宿泊先	学校の寮 (n=641)	3.9	4.1	6.7
	学校以外の寮 (n=31)	4.5	4.8	4.6
	アパート(1人) (n=174)	6.8	6.4	7.6
	アパート(シェア) (n=195)	4.0	4.0	6.6
	ホームステイ (n=421)	4.0	3.8	6.9

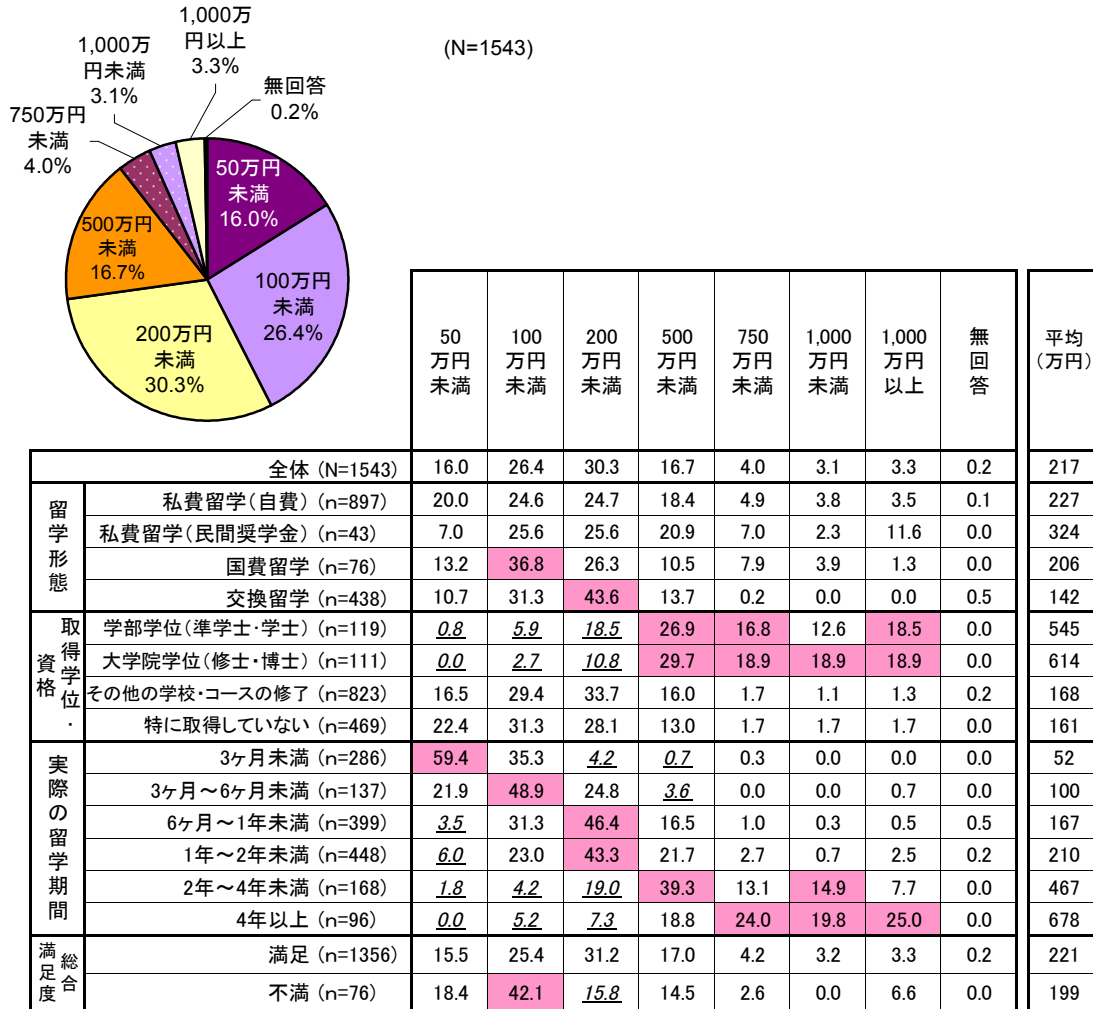
Ⅲ-11-3.留学にかかった総費用

●留学の総費用は平均217万円

留学期間を通じて実際にかかった総費用を尋ねたところ、「200万円未満」が最も多い30.3%であった。次いで「100万円未満」が26.4%、「500万円未満」が16.7%であった。国費留学生では「100万円未満」、交換留学生では「200万円未満」、学部・大学院学位取得者では「200万円以上」が多い。平均と比較すると、全体では217万円だが、留学期間が3ヶ月未満では52万円、3ヶ月～6ヶ月未満では100万円、6ヶ月～1年未満では167万円、1年～2年未満では210万円、2年～4年未満では467万円、4年以上では678万円となっており、期間と費用が比例している様子が見て取れる。大学院学位取得者で614万円と非常に高く、留学内容によって金額は大きく異なる。

また、思ったよりお金がかかったことを尋ねたところ、「学費・書籍代等」28.2%が最も多く、次いで「交際費」(23.9%)、「生活費」(23.2%)の順となっている。

Q61.全留学期間を通じて実際にかかった総費用(学費・生活費・渡航費その他すべての経費)は、およそいくらでしたか。留学当時の日本円に換算してお答えください。



* 全体値を10ポイント以上上回るスコア

下線 : 全体値を10ポイント以上下回るスコア

Q63.思ったよりお金がかかったことは何でしたか。

